

令和3年1月27日

ご家族様、契約者様

特別養護老人ホーム晃の園
園長 杉山結子

令和3年2月～3月 面会制限のお願い

日頃、大変お世話になっております。面会制限へのご協力に感謝申し上げます。標題のとおり連絡事項がありますので、お知らせさせていただきます。

全国的に新型コロナウイルスの感染者数が増え続けております。静岡県内においても警戒レベル5（特別警戒）と発表されている状況です。市内での感染もあるこの状況を考慮し、全面的な面会制限を引き続き継続させていただきます。何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い致します。また、ご家族同士での情報共有もお願いいたします。

Web面会は継続して受け付けておりますので、ぜひご利用ください。

皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようよろしくお願い致します。

通知内容

引き続き、施設内全面的な面会制限を継続させていただきます。

■面会制限期間 令和3年2月1日～令和3年3月31日

※状況により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

ただし、以下の方はこれまで通り面会を可能とします。

- ①入居されている方が看取り期とされている方
- ②施設から面会を依頼された方
- ③その他、緊急でやむを得ない場合

■Web面会は継続しております。ぜひご利用ください。

問合せ先 特別養護老人ホーム晃の園
生活相談員まで

TEL : 054-270-1210



社会福祉法人駿河会 特別養護老人ホーム晃の園 令和3年2月発行
〒421-1311 静岡県静岡市葵区富沢 1542-39
電話 054-270-1210 ホームページ : <http://www.surugakai.net/hikari/>

No.223

晃の園での暮らしの様子をお伝えします

ひかり その 晃の園だより

笑い声の響く日常があります



晃の園の 年の瀬！ 年明け！

新型コロナウイルスが猛威を振るう中なので、今までと同じようには出来ないけれど、少しずつ「with コロナ」の時代に向けて、出来る中で楽しめる行事を模索しています。そんなとき、入居者様から笑顔や「ありがとう」を頂くと、大変励みになります。こんな時代でも、笑顔あふれる「共につむぐ暮らし」がおくれるよう、日々努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願い致します。



今年の忘年会は密を避けて。催しは縮小しましたが、美味しいお寿司や海鮮丼、お鍋に「美味しいね」と箸が進みました。

お正月には、福笑いに挑戦！出来上がった顔にみんなの笑い声が聞こえました。書初めを見たい！とのリクエストに応じて。職員も楽しいお正月になりました。

普段の生活から

みんなでおしるこ

エアコン修理のため、ユニットにストーブがありましたが、これを見た入居者様が「ここでお汁粉を食べたいね。」と仰ったのがはじまりでした。

出来上がったお汁粉は、雰囲気を出すためにストーブの上に置いて配膳を行いました。

「甘くて美味しいね！」「体が温まるよ。」「お代わりが欲しいね」と皆様とても嬉しそうに仰っていました。

甘い物は人を笑顔にしますね！

めでたい！！

入居者様に 100 歳、101 歳を迎えられた方がいらっします。新型コロナウイルス対策として、面会制限をさせていただいているため、ご家族でのお祝いは叶いませんでしたが、職員で心を込めてお祝いさせていただきました。

お二人ともカメラを向けるとにっこり笑顔が素敵です。これからも素敵な笑顔をたくさん見せて下さいね。



晃の園ショートステイ通信



みんなでクリスマス会

イベントは当日はもちろん、準備も楽しいですね。「こうしたほうが綺麗に見えるだろう」と、ツリーの飾り付けを手伝ってもらったり、「綺麗に出来たよ」とクリスマスらしいスクラッチアートも飾りつけ、12月のショートステイは早くもクリスマスモードに。

クリスマス会当日は、三種類のケーキをご用意しました。いつものようにみんなで歌ったりは出来ませんでしたが、美味しいケーキで皆様に喜んでいただくことが出来ました。



こつこつ防災

皆様のご協力もあって、新型コロナウイルスの発症者が出ずに過ごすことができています。

いつ、どこから発生してしまうかわからない状況の中、たとえば感染者等が発生した場合でも、それ以上広げないための対策として、訓練を定期的に行っています。

前回の園だよりでは、自主作成した「正しい防護服着脱手順の動画」を参考に、着脱訓練を実施したお知らせを行いました。机上での介助方法のシミュレーションや物品の準備なども並行して行っています。また、最近では手順書としての活用や訓練でも使用できるよう、「ゴミの捨て方」や「リネンや洗濯物の出し方」などの手順がわかる動画も作成しました。

「コロナを広げない」対策を更に強化していきつつ、『コロナを持ち込まない』対策も引き続き注意を払って行っています。

